

2023年2月20日

エア・ウォーター株式会社

㈱ベジテックとの資本業務提携ならびに、デリカフーズホールディングス㈱の 第三者割当増資引受についてのお知らせ

～ 3社協業を通じて、畑から食卓をつなぐ青果流通加工プラットフォームを強化 ～

当社は、畑から食卓をつなぐ青果流通加工プラットフォームの強化を通じて、生産者と消費者の視点に立った農業の成長産業化に貢献することを目指しています。

その実現に向け、当社は、株式会社ベジテック（代表取締役社長：遠矢 康太郎、以下「ベジテック」）と2023年2月8日付で業務提携に関する覚書を締結し、新たに同社株式の一部を取得しました。また、2019年5月に業務提携したデリカフーズホールディングス株式会社（代表取締役社長：大崎 善保、以下「デリカフーズホールディングス」）が2023年3月中に実施する第三者割当増資を引き受ける方法により同社株式を追加取得することについて、本日2月20日に同社と合意しましたので、お知らせいたします。

昨今の国際情勢を背景とした食料安全保障や食料自給率の向上といった社会的な課題解決に貢献する上で、両社との協業体制の構築が必要不可欠であり、このたびの出資に至りました。本協業を通じて、当社は、青果物の調達・加工・販売までのバリューチェーンをより強固なものとし、全国をカバーする付加価値の高い物流ネットワークを掛け合わせ、安全・安心な青果物をお客様のニーズに対応した形とタイミングでお届けする青果流通加工プラットフォームを強化してまいります。

記

1. 経緯・目的

当社のアグリ&フーズ（農業・食品関連）事業は、野菜の調達・加工やハム・デリカ、冷凍食品、スイーツ、野菜・果実系飲料、青果小売など「食」に関わる多彩な事業を展開しています。このうちアグリ（農産・加工）事業においては、北海道を中心にこれまで培ってきた青果物の調達から開発・加工、販売までのバリューチェーンの強化・拡大を図るとともに、高圧ガス輸送で培った低温輸送技術と物流ネットワークを活かし、バリューチェーンをつなぐ新たな食品物流事業の創出にも取り組んでいます。

一方、国内の青果物市場は、健康志向の高まりや少子高齢化、人手不足等を背景に、小売・業務用ともにカット野菜・フルーツの需要が拡大するとともに、生産農家の減少、異常気象の頻発、円安による輸入品の高騰等により、消費者ニーズを捉えた青果物の流通加工と安定調達・供給がより重要になっています。

こうした中、当社では青果物の調達から加工・販売まで手掛けるベジテック、デリカフーズホールディングスとの協業を通じて、原料調達機能を強化するとともに、加工・物流・販売における両社のリソースを活用。生産者が安心して農業に従事でき、消費者が安心して青果物を消費できる、「作って良し、使って良し」の青果流通ビジネスの拡大を進めてまいります。また、販路拡大などによる地域農業の振興や青果物の廃棄ロス低減などのフードロス低減にも貢献していきます。

2. 両社との協業について

当社およびベジテック、デリカフーズホールディングスの3社は、青果物の生産から販売までのサプライチェーンの中で、互いの調達・加工・販売・物流機能を活用することで、国内青果物流通における垂直統合モデルを構築。持続可能な国内農業の発展に寄与するとともに、産地と食卓をつなぎ、時代に応じた豊かな食文化を創出することで、ウェルネス（健やかな暮らし）に貢献してまいります。

また、3社の協業内容の推進に向けた運営委員会を設置し、ベジテックの遠矢康太郎社長が委員長に就任する予定です。

<具体的な協業内容>

- ①国内外における3社の契約農家および調達ルートを活用した原料調達
- ②3社のカット野菜・加熱野菜・冷凍野菜の相互販売、ならびに小売・ECチャンネル・外食・中食産業を中心とした取引先の開拓・拡大
- ③3社の物流ネットワークおよび拠点・施設を活用した青果流通・インフラ事業
- ④鮮度保持・食品加工技術等の共同開発および加工センターの協同運営と新加工センターの設立
- ⑤成分分析データを活用した青果物の付加価値向上およびブランド化

3. ベジテックについて

ベジテックは祖業である仲卸事業に加えて、時代とともに変化するライフスタイル・消費者ニーズに対応したカットサラダやミールキットなどの簡便商品を手掛ける加工製造事業、1/2や1/4サイズなど消費者が手に取りやすい形へ加工するプロセスセンター事業を主力に、産地と食卓をつなぐ青果物の専門商社です。また、自社の検査機関である理化学分析センターでは、国際規格であるISO/IEC17025（残留農薬分析・放射能分析・栄養分析・微生物分析）を取得し、産地から食卓までの安全・安心をサポートしています。

(1) 株式会社ベジテック 概要

設 立：1969年
本社所在地：神奈川県川崎市宮前区水沢1-1-1
代 表 者：代表取締役社長 遠矢 康太郎
資 本 金：4億37百万円（2022年3月末時点）
事 業 内 容：青果物の加工、仲卸業務ほか
従 業 員 数：444人（2023年1月末時点）
売 上 高：643億円（2022年3月期連結）

(2) ベジテックとの資本業務提携について

取得前の所有株式数：0株（出資比率：0.0%）
取得株式数：266,000株
取得後の所有株式数：266,000株（出資比率：5.0%）
スケジュール：契約締結日 2023年2月8日、払込期日 2023年2月28日（予定）

※取得価額については、株式取得先との協議により非公開といたします。

4. デリカフーズホールディングスについて

デリカフーズホールディングスは、業務用野菜に関する仕入販売や、チルドのカット野菜の製造販売事業を展開するデリカフーズ(株)を中心に、物流事業、研究開発・分析・コンサルティング事業を行うグループ企業を有する純粋持株会社です。同社グループは卸売事業者として国内外の契約産地から安定した仕入を行うことができる調達力と、高品質で安全、確実に商品を 30,000 店舗の顧客のもとに配送するチルド配送網を全国に構築していることを強みとしています。

(1) デリカフーズホールディングス株式会社 概要

設 立：2003年4月

本社所在地：東京都足立区六町4-12-12

代 表 者：代表取締役社長 大崎 善保

資 本 金：13億77百万円(2022年9月末)

事 業 内 容：業務用野菜に関する仕入販売、カット野菜の製造販売

従 業 員 数：2,692人(2022年9月末、臨時雇用者2,011名を含む)

売 上 高：398億円(2022年3月期、連結)

(2) デリカフーズホールディングスの第三者割当増資引受について

取得前の所有株式数：219,400株(出資比率：1.49%)

取得株式数：1,500,000株

取得価額：790,500千円(1株当たり527円)

取得後の所有株式数：1,719,400株(出資比率：10.57%)

スケジュール：払込期日2023年3月8日(予定)

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

エア・ウォーター株式会社 広報・IR推進室

E-mail : info-h@awi.co.jp TEL : 06-6252-3966